

2018年5月14日  
 東日本旅客鉄道株式会社  
 盛岡支社  
 東北工事事務所

## ～東北新幹線 冬期間の安全安定輸送向上へ～

### 田沢湖線大釜駅に当社初の融雪装置を設置します

- 東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社では、冬期間に「こまち号」が東北新幹線内を走行する際、台車付近から落雪することによる輸送障害等を防止するため、2009年度から盛岡駅で人力による雪落とし作業を行い、安全安定輸送の確保に努めています。
- このたび、田沢湖線大釜駅に融雪装置を設置し、雪落とし作業を行います。これにより着雪対策のレベルアップを図るとともに、作業効率及び作業員の安全性を向上いたします。
- 設置工事は2018年5月下旬から行います。工事期間中はお客さま及び周辺にお住まいの皆さまにご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

#### 1 施策概要

##### (1) 設置目的

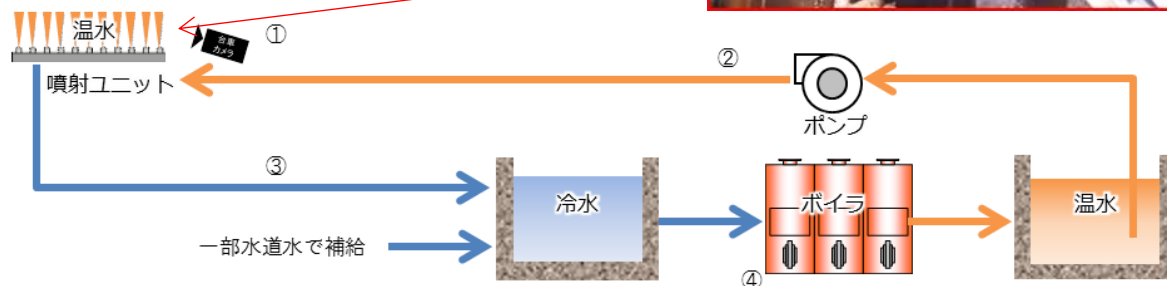
「こまち号」が秋田～盛岡間走行時に付着した台車付近の雪を温水噴射によって融解

##### (2) 装置概要

- ・ 約60度の温水を台車下部より噴射し融雪
- ・ 噴射ユニット56組、噴射ポンプ14台を新設
- ・ 噴出量は3分間で約50t（1編成あたり）

##### (3) 融雪の流れ（イメージ）

- ① 台車カメラとセンサーで状況確認
- ② ポンプで温水を自動噴射
- ③ 噴射水を回収
- ④ ボイラで冷水を加熱



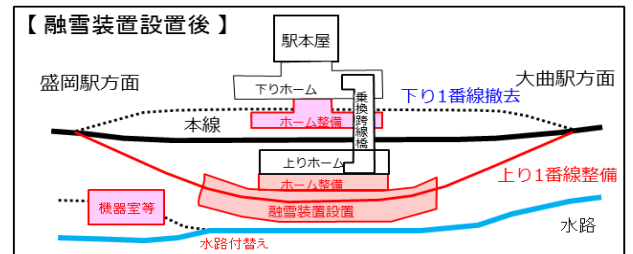
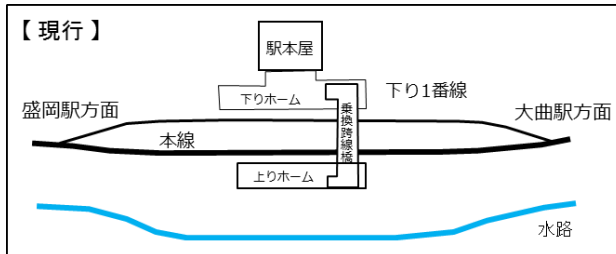
## 2 工事概要及びスケジュール

### (1) 融雪装置等設置工事（融雪装置・上りホーム）

2018年5月下旬～2019年11月末頃まで

### (2) 下り1番線撤去及び下りホーム整備

2019年11月頃～2020年12月末頃まで



※水路付替え工事は2018年1月から開始

## 3 融雪装置使用開始

2019年度冬期間より

【参考：盛岡駅での人力による雪落とし】

雪ベラを使用し人力で雪を落とす作業を2018年度冬期間まで実施予定



台車周りに雪が付いた状態



雪ベラによる雪落とし（内側）



雪ベラによる雪落とし（外側）